



こちらからも
アクセスできます

第30回全国報徳サミット
秦野市大会

令和7年11月1日(土)開催



第39回全国水環境保全
市町村連絡協議会全国大会
名水サミット in はだの

令和7年11月8日(土)開催



水無川上流で緑、滝、川で涼しさを演出しています(撮影者: 栗原正行さん)

第2回(6月) 定例会議

文化会館の特定天井改修に 向けた工事請負契約を締結

令和7年6月5日から6月24日までの20日間の日程で
開催された第2回(6月)定例会議の審議結果などを
お知らせします。

議案審議

クアーズテック秦野カルチャーホール (文化会館)の特定天井を改修

議案第28号 工事請負契約の締結 について

▼提案理由

令和7年5月14日に仮契約した
「クアーズテック秦野カルチャー
ホール(文化会館)特定天井等改
修工事」について、本契約を締結
するもの。施設利用者の安全性を
確保するために天井改修を行うと
ともに、舞台音響などの更新を併
せて施工。契約金額は8億80万円、
工期は8年3月3日まで。

▼主な質疑

問 設計額が当初の約20億円から
8億円に圧縮されたが、その理由
は何か。

答 二度の入札不調を受け、大・
小ホールについては、当初予定し
ていた準構造化天井から天井落下
防止工法へ変更したことで、機器
設備類の撤去・新設が不要となっ
たため、費用を削減することがで
きた。

問 今回採用した天井落下防止工
法は、今後発生する可能性のある
南海トラフ地震や首都直下地震に
耐えられるのか。

答 この工法は、天井が壊れても
床面まで落下するのを防ぐことが
でき、能登半島地震においても天
井が脱落した建物はなく、安全
性は高いと考えている。

▼賛成討論

当初の工費から約12億円削減し、
所期の目的を達成することができ
るのは評価に値するため、賛成す
る。ただし、今回採用した天井落
下防止工法のメリットを市内外に
しっかりと周知すること。

▼議決結果

原案可決(賛成全員)



大ホールホワイエの完成イメージ(膜天井)

表紙写真募集

テーマ: 秦野の風景、地域の行事など
応募資格: 市内在住、在勤又は
在学の方
応募方法: 応募用紙に記入し、
メール、郵送または
持参



詳しい応募要件は、ホームペ
ージをご覧ください。
多くの皆さまの応募をお待ち
しております。



過去の掲載作品



主な内容

- ◆議案審議 1・3面
- ◆陳情・意見書 2面
- ◆一般質問 4・5・6面
- ◆政策提言 7面
- ◆審議結果一覧表 8面

永年勤続議員表彰

令和7年5月20日の全国市議
会議長会定期総会において、横
溝泰世議員が勤続45年以上、大
野祐司議員が勤続25年以上の表
彰を受けました。

○横溝泰世議員(勤続45年以上)

昭和26年生まれ。当選12回。無
所属。議長、副議長、議会運営委
員会委員長、文教福祉常任委員会
委員長、建設水道常任委員会委員
長などを歴任。西田原在住



横溝泰世議員

○大野祐司議員(勤続25年以上)

昭和35年生まれ。当選7回。無
所属。議長、副議長、議会運営委
員会委員長、総務常任委員会委員
長、環境都市常任委員会委員長な
どを歴任。曾屋在住



大野祐司議員

陳情・意見書



詳しくはこちら

より積極的な地方財政の確立を求める
陳情は趣旨了承

令7陳情第9号 地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

▼付託委員会

総務常任委員会

▼委員会での主な意見

意見 本陳情の願意は、おおむね地方公共団体の実情を捉えている

日米地位協定の抜本改定を求める
意見書提出の陳情は趣旨了承

令7陳情第11号 日米地位協定の抜本改定を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

▼付託委員会

総務常任委員会

▼委員会での主な意見

意見 米軍関係者の事件・事故が相次いで発生している中、国内法が適用されない現状を抜本的に改め、主権国家として正当な司法権を行使することは、地方議会とし

マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国保加入者
全員に資格確認書の発行を求める陳情は不採択

令7陳情第12号 マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行することを求める陳情書

令7陳情第13号 マイナ保険証の

有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行する手続きを行わせるための対応を求める意見書を国に対して提出することを求める陳情書

▼付託委員会

文教福祉常任委員会

▼委員会での主な意見

教職員定数の改善などを求める
意見書を国へ提出

令7陳情第10号 子どもたちに豊かな学びを保障するために、教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書

▼付託委員会

文教福祉常任委員会

▼委員会での主な意見

意見 教職員の働き方改革が求められている中、不登校児童生徒など、全ての子どもたちの居場所となる校内教育支援センターの支援員の任用時間が減少したため、教職員の働き方改革を後押しするため、採択すべきである。

▼採決の結果

日米地位協定は60年以上見直しが行われておらず、現在の日米の悪化する安全保障環境に対応するためにも絶好の改定機会であるため、採択すべきである。

▼採決の結果

委員会 趣旨了承（賛成多数）
本会議 趣旨了承（賛成多数）

なく多額の費用がかかるため、不採択とすべきである。

▼本会議での反対討論

国民健康保険加入者全員への交付は多額の費用が発生する。必要ならに交付できている現在の方法で問題ないため、反対する。

▼本会議での賛成討論

世田谷区や渋谷区のように、マイナ保険証保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を送付すべきであると考えるため、賛成する。

▼採決の結果

委員会 不採択（賛成少数）
本会議 不採択（賛成少数）

議長公務（6月～7月）

より詳細な公務日程は、市議会ホームページでも公開しています。



横山 むらさき議長

○6月

- 13日(金) 秦野市交通安全協会第76回通常総会
- 26日(木) 第69回秦野丹沢まつり実行委員会
- 27日(金) 秦野市観光協会令和7年度通常総会

○7月

- 2日(水) 第78回秦野たばこ祭第1回実行委員会
- 4日(金) 第30回全国報徳サミット秦野市大会第4回実行委員会
- 14日(月) 令和7年度鈴川改修整備促進協議会委員会
- 18日(金) 秦野市防火・危険物安全協会創立50周年記念式典及び祝賀会

教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

(中略)
国においては、次の事項の実現に向け特段の措置を講じられるよう要望するものである。

- 令和8年度より段階的に開始される中学校の35人学級に必要な教職員の確実な配置を進めるとともに、小学校での30人学級実現に向けた教職員定数の改善を図ること。
- 不登校児童・生徒を含む全ての子どもたちがいつでも安心して過ごせる人員体制の整った居場所を作るために、支援員やスクールカウンセラー等の多様な専門性を有するスタッフの増員と常勤化を進めること。
- 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月24日
衆議院議長 様 参議院議長 様 内閣総理大臣 様
財務大臣 様 総務大臣 様 文部科学大臣 様

秦野市議会議長 横山 むらさき

この陳情を受けて、次の意見書を国に提出しました

委員会 採択（賛成全員）
本会議 採択（賛成全員）
委員会提出議案第4号 教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について

▼本会議での反対討論
国に意見書を提出する際に必要な財源について言及しないことは無責任であるため、反対する。
▼本会議での賛成討論
不登校対策をはじめ、疲弊している教育現場をバックアップするという立場から、賛成する。
▼採決の結果
本会議 原案可決（賛成多数）

政務活動費の収支をお知らせします



政務活動費は、議員の調査研究その他の活動を行う経費の一部として交付されます。本市では、会派または議員に対して、一人当たり年額 42 万円（月額 35,000 円）を交付しています。

令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

会派等	交付額（円）	執行額（円）	執行率
志政会	2,940,000	2,461,698	84%
創和会・市民クラブ	2,940,000	2,557,797	87%
ともにつくる秦野	1,680,000	1,634,266	97%
公明党	1,260,000	913,799	73%
吉村慶一議員	420,000	420,000	100%
伊藤大輔議員	420,000	229,473	55%
石川潤議員	420,000	157,107	37%
合 計	10,080,000	8,374,140	83%

※残額は市に返還されます。

収支報告書など、詳細はこちらからアクセス➡



8年ぶりに秦野市で開催

諏訪市・秦野市
姉妹都市議会議員交歓研修会

7月23日（水）、24日（木）に、姉妹都市の長野県諏訪市議会と交歓研修会を開催しました。

この研修会は、両市の発展・友好親善を目的に開催しており、今回は本市の議会改革の取り組みや総合防災情報システムについて意見交換を行い、市内公共施設の視察を実施しました。



第2回(6月)定例会議の動き

○6月

- 2日(月)・議会運営委員会
・議会報編集委員会
- 5日(木)・第2回定例会議開議
・代表者会議
- 9日(月)・本会議(議案審議)
・議会運営委員会
・総務常任委員会
- 11日(水)・文教福祉常任委員会
- 12日(木)・予算決算常任委員会
(補正予算・文教福祉分科会)
- 13日(金)・環境都市常任委員会
・予算決算常任委員会
(補正予算・環境都市分科会)
- 16日(月)・議会運営委員会
- 17日(火)～19(木)
・本会議(一般質問)
- 20日(金)・総務常任委員会
- 24日(火)・議会運営委員会
・予算決算常任委員会
・第2回定例会議散会
・代表者会議
・議会報編集委員会

▼**提案理由**
現在未整備の状況となっている砂防指定地の矢坪沢水路を、並行する都市計画道路路菩提横野線の第一期事業区間と併せて整備するため、工事請負契約を締結するもの。契約金額は22億5500万円、工期は令和10年3月15日まで。

▼**付託委員会**
環境都市常任委員会

▼**委員会での主な質疑**
戸川土地区画整理事業の完成の時期を見据えた工期であるため、仮置き場については、現在想定している区画整理区域以外も有効に活用することで、より短い工期で完成する可能性があるのではないかと答へ、現在の区画整理の中で対応できると考えているが、必要がある場合には周辺の土地を利用することも検討し、少しでも事業の進捗が図れるように取り組んでいく。



▼**採決の結果**
委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)

▼**採決の結果**
委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)

矢坪沢水路整備の
工事請負契約の締結を可決

議案審議

(議案審議は
1面にも掲載)

議案第35号 工事請負契約の締結について

議案第36号 工事請負契約の締結について

震生湖太鼓橋の架け替えに向けた
工事請負契約の締結を可決

▼**提案理由**
令和6年度震生湖太鼓橋架替工事について、仮設工の追加と杭基礎工の工法変更が必要となったことから、契約金額の増額と工期延期を行う変更契約を締結するもの。契約金額は2億87万4300円、工期は8年2月2日まで。

▼**付託委員会**
総務常任委員会

▼**委員会での主な質疑**
本契約により工期が125日間延長されるが、延長期間の算定根拠はどのようなか。

▼**採決の結果**
委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)

▼**採決の結果**
委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)

オンライン委員会の開催に向け
市議会会議規則と委員会条例を改正

▼**提案理由**
地方自治法の一部改正に伴う標準会議規則などの改正を踏まえ、次の事項について改正するもの。①議会における手続きについて、情報通信技術を利用した方法により行う、②オンラインによる方法で委員会を開催することを可能とするために必要な規定を整備、③本市議会運営に合わせた所要の改正など。

▼**採決の結果**
委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)



観点のみではなく、震生湖全体の価値の保全という観点から見ると、架け替えの必要はないと考える。

▼**採決の結果**
委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)

議会だよりへの
御意見



募集中



請願・陳情の提出

請願・陳情とは、市民が市政に関する要望や意見を議会に伝えるための制度です。審査は、原則として所管する委員会に付託し、最終的に本会議で結論を出します。(請願には紹介議員(1人以上)が必要です。)

●提出方法



詳しくはこちら

※郵送または電子申請による陳情書は、本会議の議題とせず、議員への配付のみとなります。

請願(陳情)者には審査結果をお知らせするとともに、国(国会・関係行政庁)、県知事などに意見書を送付します。

令和7年9月第3回定例会議で審査する請願・陳情の提出期限は、
令和7年8月22日(金)午後5時までです。

本会議はインターネットで
生&録画中継しています!

市議会では、市民に議会の様子を広くお伝えするため、本会議映像のインターネット配信を行っています。

配信方法は、議場の様子をそのままお伝えする「生中継」と、24時間いつでも視聴できる「録画中継」の2種類です。また、スマートフォンやタブレット端末からも視聴することができます。多くの皆さまのアクセスをお待ちしております。



こちらから
アクセス

..... 第3回(9月)定例会議日程

とき	開議時刻	会議名	内容
9月3日	水	午 前 9 時	本 会 議
9月5日	金	午 前 9 時	開議・提案説明 議案審議
9月9日	火	午 前 9 時 常 任 委 員 会 後 閉 会	常任委員会 委員会 議会運営委員会
9月10日	水	午 前 9 時	常任委員会
9月11日	木	午 前 9 時	常任委員会
9月12日	金	午 前 9 時 3 0 分 常 任 委 員 会 後 閉 会	常任委員会 総 務 予算決算(補正予算:総務分科会)
9月16日	火	午 前 9 時 3 0 分 常 任 委 員 会 後 閉 会	常任委員会 文教福祉 予算決算(補正予算:文教福祉分科会)
9月17日	水	午 前 9 時 3 0 分 常 任 委 員 会 後 閉 会	常任委員会 環境都市 予算決算(補正予算:環境都市分科会)
9月18日	木	午 前 9 時 3 0 分 常 任 委 員 会 後 閉 会	常任委員会 議会運営委員会
9月19日	金	午 前 9 時 3 0 分	委員会
9月22日	月	午 前 9 時	本 会 議
9月24日	水	午 前 9 時	本 会 議
9月25日	木	午 前 9 時	本 会 議
9月26日	金	予 備 日	
9月30日	火	午 前 9 時 午 前 9 時 3 0 分 常 任 委 員 会 後 閉 会	委員会 常任委員会 本 会 議

※会議の日程、時刻は変更することがあります。



大塚 毅
(創和会・市民クラブ)



①東海大学卒業生へのアプローチ
②カルチャーパークにドッグランを

問 本市の「新社会人」結婚前世代」

にに向けた移住定住施策の見解はどうか。
答 秦野から転出した若者に対して、結婚などをきっかけとしたUターン促進や、転出抑制を図っている。

要望 東海大学湘南キャンパスには約2万人の学生が在籍しており、「外から若者呼び込む」ことに可能性があると考える。まずは学生の動向を把握・分析することで、若年世代向けの移住定住施策を展開し、現施策との相乗効果を図ってほしい。また、今や子どもよりペットのほうが多いと言われているため、新たな移住・定住のターゲット層としても検討してほしい。



相原 學
(志政会)



北地区のまちづくりについて

問 菩提横野線の二期工事を工業団地入口交差点から着工することは可能か。
答 一期工事区間に接している市道51号線から着手するのが基本的な考えであるが、さまざまな協議を行い、どちらから、あるいは両方からなど柔軟に検討していきたいと考える。

問 北地区の10年後、20年後を考え、菩提横野線の北側エリア、横野側を新市街地エリアとして位置付けていく考えはあるか。

答 横野地区の立地特性を踏まえ、北地区のまちづくりや、本市の発展に寄与する土地利用の検討を進めていく。ほか、北地区の少子化による学校施設の在り方について質問した。



高橋 文雄
(志政会)



教育委員会表彰制度および国道246号バイパスについて

問 市教育委員会では教育・スポーツなどの振興に貢献した個人・団体を表彰しているが、その対象はどのようなか。

答 教育長表彰は中学生以下、教育功労者等表彰は高校生以上の市内に在住する個人・団体を対象としている。

要望 さまざまな競技や大会があるので、受賞基準を明確にし、広報などで説明を行い、広く募集してほしい。

問 ①渋沢インターチェンジ(仮称)周辺のアクセス道路の検討状況、②市道75号線の整備状況はどのようなか。
答 ①放射状に延びる道路網として広域的な整備を検討する。②測量を実施し、今後整備を進める。



小山田良弘
(創和会・市民クラブ)



まちづくり条例や未着手の区画整理を見直して時代に即したまちづくりを

要望 まちづくり条例は、人口減少社会のまちづくりとして、規制目的の条例から選ばれる都市を目指した条例となるよう、抜本的に見直してほしい。

問 渋沢駅周辺土地区画整理事業の松原町工区が未着手の理由は何か。

答 反対運動により駅北の中央工区と駅南の南口工区を優先して施行した。

要望 松原町工区は50年以上にわたり土地の高度利用が規制されたままである。区画整理を廃止して、地権者の意向を踏まえつつ新たな手法でまちづくりを進めてほしい。

ほか、秦野駅北口のまちづくりの方向性について質問した。



福森 真司
(創和会・市民クラブ)



にぎわいが持続する魅力あるまちづくりの推進について

問 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの形成を目指した都市空間の使い方をどのように考えているか。

答 にぎわいのあるまちづくり会議に参加している団体を中心に、秦野ならではの歴史ある利便性の高い中心市街地の空間を、上手に活用しようという取り組みを進めている。今後は、この流れをさらに拡大するよう取り組む。

要望 若い人や市外の人の声も聞き、秦野をフィールドとした新たな仕掛けで、にぎわいが持続する魅力あるまちの実現に向けて取り組んでほしい。

ほか、防犯対策、薬物乱用防止について質問した。



横溝 泰世
(創和会・市民クラブ)



安心して暮らせる地域社会に向けて

問 障害を抱える皆さんが「親なき後」や地域で暮らすためにグループホームの環境整備が求められる中、支援員の経験不足や、民間企業の参入によってグループホームの余裕が生まれる中でトラブルも発生していると聞か、今後の対応はどのようなか。

答 問題や課題を整理し、事業所連絡会や令和7年度から設置が義務化された地域連携推進会議などで地域に開かれた住みよい環境づくりを進めていく。

問 障害特性や補助制度などの問題から民間団体の受け入れが公立園と比較すると5分の1と低いが、今後の対応は。答 人材不足もあるが保育士のスキルアップ研修も含め環境を整備していく。



中村 英仁
(公明党)



本市の職員・福祉人材を守るために

問 本市職員を守るカスハラ対策は。

答 改正労働施策総合推進法が国会で審議され、令和7年6月4日に成立した。対策を進めるとともに、対応方針の策定に向けた準備に取り組む。

要望 マニュアル作成・相談窓口設置・チェックシートの活用をしてほしい。

問 ケアプラン点検が負担と聞いたが、本市の対応はどのようなか。

答 介護支援専門員協会と話し合いを重ね、負担に配慮した点検の実施方法を検討し、1人当たりの点検件数を見直してきた。今後もケアマネジャーの声に耳を傾けていく。

要望 ケアマネジャーとの信頼関係を築き、寄り添ってほしい。



風間 正子
(志政会)



高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくりの推進を

問 笑うことは、生活習慣病や認知症の予防になるため、笑いとヨガの呼吸法を組み合わせた健康体操である笑いヨガなどを実施してはどうか。

答 地域で行っている介護予防講座などに、笑いを活用した要素をどのように取り入れるか検討する。

問 令和6年度は、5年度と比較して中学校給食の残渣が大幅に減少したが、取り組みはどのようなか。

答 生徒主体の「Go Fun(ご飯)Week!」を展開し、軽減に努めた。要望 米の価格の高止まりや、世界中で食糧危機が深刻化している状況があるため、残渣軽減に努めてほしい。



質 問

生成AIに聞いてみた！

議会のトレンド

～一般質問発言ワードランキング～

- 1 児 童
- 4 福 祉
- 7 保 健



- 2 学 校
- 5 高 齢 者
- 8 医 療



- 3 教 育
- 6 介 護



※定型表現(呼称やあいさつなど)を除外し、純粋な政策に関係するキーワードに絞って検索した結果となっています。



川口 薫
(志政会)



持続性のある組織・執行体制を

子どもたちの体力・運動意欲向上に向けた取り組みはどのようか。

答 部活動地域移行や小学生向け特別事業などを民間企業が地域と連携し、運動意欲と技能向上を図っている。

問 組織・執行体制の状況はどうか。

答 管理職増加による柔軟な対応ができていない。今後も市民に分かりやすく、真に必要な行政サービスを提供できる体制を目指す。

問 職員の確保や離職への対策は。

答 受験しやすい採用制度への見直しや働きやすい環境整備を通じて、安定的な人材確保を図っていく。

要望 庁舎建て替えも含めた長期的な視点での職場環境改善をしてほしい。



伊藤 大輔
(無所属)



上小学校は必ず残すべき

問 3年連続で人口が増えている北地区は、外部依存に頼った「企業（工場）誘致による産業系のまちづくり」が行われ、多額の市税（約66億円）投入によるリスクが高い。一方、上地区は「学校を中心としたまちづくり」を行い、教育移住者を促したいが、上小学校の統廃合の可能性はあるか。

答 上小学校の耐用年数は2060年代前半だが、学校の整備は、みんな考えるみらいの学校整備指針で、中学校区単位の更新を検討している。同じ中学校区内の堀川小学校、西小学校、西中学校の施設状況や西中学校の多機能型体育館を考慮し、整備時期は2030年代後半を予定している。



原 聡
(ともにつくる秦野)



鳥獣被害対策と森のようちえんについて

問 深刻な鳥獣被害は営農意欲を削ぐレベルであるが、電気柵の維持費や所有者不明農地が対策のネックとなっている。市での補助を検討すべきでは。

答 柵の設置は支援しているが、維持管理は所有者にお願いしたい。所有者不明の場合は相談してほしい。

要望 市の補助を強化し、JAはだのと連携した対策をしてほしい。

問 二宮町などにある森のようちえんの、本市での検討状況はどのようか。

答 近隣自治体の動向の把握に努めており、支援の在り方を整理したい。

要望 地域の多様な子育てニーズに応えられる支援制度の導入をしてほしい。

一般

—

一般質問は、6月17日、18日、19日の3日間で行われ、21人の議員が登壇しました。

一般質問は4面から6面に掲載しています。

(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載しています。)

なお、各議員の記事にある二次元コードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。
(通信費は利用者の負担となります。)

☆今号から一般質問の掲載方法が変わりました！

紙面に関するご意見などございましたら、こちらからお願いします。

アンケート▶



間地 薫
(公明党)



市民の健康と熱中症対策について

問 RSウイルス感染症対策について市民への予防の周知や注意喚起、ワフチン接種助成の見解はどのようか。

答 市ホームページの構成を見直し、広く周知する必要がある。接種費用助成は、国や県の動向を注視していく。

問 熱中症予防協力施設・協力店の実施状況と周知はどのようか。

答 令和7年度は1か月前倒しで6月から開始した。誰もが気軽に立ち寄れるよう、周知と協力施設の拡充を図る。

問 小・中学校の熱中症対策はどのようか。

答 小まめな水分補給などの対策を取り、経験則で判断することなく、児童・生徒の健康と安全を守っていく。



田中めぐみ
(ともにつくる秦野)



こども家庭センターの強化について

問 以前、障害のある子どもとの発達検査相談窓口を、こども健康部に移管するよう要望したが、進捗状況はどうか。

答 早期療育に関する事務を移管することも含めて調整・検討している。早期の見直しに向けて効果的な事業となるよう進めていく。

問 こども家庭センターには常勤の心理士がいない。専門職の常駐により多角的な支援ができるかと考えるがどうか。

答 心理職など、必要な職種と人員を適切に確保し体制強化に努めていく。

要望 子育てに関する相談が集まる場所であるため、人員強化をしてほしい。ほか、駅利用時の帰宅困難者について、多世代交流拠点について質問したい。



吉村 慶一
(無所属)



「学びの多様化学校」を設置せよ

問 進行中の「みんなで考えるみらいの学校整備」の一環として、小・中学校に適応しにくい児童・生徒のための自由で、居場所として快適で、外見上は普通の学校である文部科学省推奨の「学びの多様化学校（不登校特例校）」を早急に設置すべきと思うがどうか。

答 すでに先進市を視察しており、現在、設置についても検討中である。

問 「学びの多様化学校」は、在籍校への復帰を求めない全く新しい学校であり、児童・生徒の「多様な学び」を保証するものである。学校法人が市内で「学びの多様化学校」を設立しようとした場合、市はどう対応するのか。

答 全市的体制で対応を検討したい。



八尋 伸二
(創和会・市民クラブ)



動画共有サービスのさらなる活用を

問 「はだのモーピク」を始めた頃と比較し、最近は企画動画が減っていると感じるが、どうか。

答 企画動画の制作は、職員の負担や時間的制約がある。ただし、消防の関連や市制施行60周年記念映像は委託制作を行っている。今後も費用対効果を見ながら必要に応じて委託制作を行い、効果を高めていきたい。

問 広告動画を流す地域が指定できるインスタグラム広告は効果的だと感じる。今後、導入は検討されないのか。

答 現在、市制施行70周年記念映像を作成しており、委託事業者から提案を受け、実施を検討している。この結果を踏まえ、今後研究していきたい。



阿蘇 佳一
(創和会・市民クラブ)



東海大学に防災備蓄倉庫の設置を

問 児童虐待の相談件数は全国で22万5509件、不登校は34万6482人。横浜市は遺族のいじめ自殺の訴えを調査文書から削除し、不適切と指摘されたが、本市の状況と対策はどうか。

答 虐待相談者143人、早期発見に努める。いじめ対策委員会を各校に設置、不登校は中期戦略の改善を図る。

問 令和6年の台風10号の被害は道路冠水34件、住宅などの床下・床上浸水41件、今後の対策は、②東海大学の敷地内に平塚市は防災備蓄倉庫を設置しているが、本市の状況はどうか。

答 ①土のうステーションを増設、止水板の設置も検討する、②備蓄を実施するなど東海大学との連携を図る。



古木 勝久
(ともに作る秦野)



有機フッ素化合物から秦野名水を守れ

問 有機フッ素化合物の調査では水道水や水くみ場は基準値内であるが、一部の井戸水が暫定指針値を超えている。市内には河川や水路が多数あるので、独自調査を実施してはどうか。

答 支流が合流した金目川の秦才橋で調査している。ここで暫定指針値を超えた場合には、上流での調査も考える。

問 他県の市は、暫定指針値にかかわらず複数地点で調査している。本市も調査方法を変えるべきと思うがどうか。

答 現在の調査だけで適切かどうか、河川を管理している県に意見を聞いていきたい。

ほか、図書館の管理運営や震生湖の散策路の保全計画について質問した。

一般質問

一般質問は4面から5面にも掲載しています。
(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載しています。)



石川 潤
(無所属)



資格確認書について

問 資格確認書の交付対象者や有効期限についての考えは、どのようか。

答 国の方針により、マイナ保険証を持つていない人が交付対象。有効期限はシステム仕様の制約により1年間。

問 マイナ保険証の使用が困難な人や機器のトラブルなどで使用できない場合の対応については、どうか。

答 使用が困難な人は、本人や家族からの申請により資格確認書を交付する。機器のトラブルへの対応は、資格情報のお知らせを7月中に送付する。

要望 誰でも保険が使えるようにしてもらうため、国保被保険者全員に資格確認書を交付してほしい。

ほか、修学旅行について質問した。



大野 祐司
(創和会・市民クラブ)



小規模企業・中小企業への支援について

問 市内の小規模企業および中小企業は、雇用創出や地域経済の発展など、市民生活に重要な役割を果たし、地域を支えている。これら企業の経営の安定と持続的発展が必要と考えるが、取り組みはどのようか。

答 現在策定中の次期工業振興基本計画に商業振興策を含め、人材確保・産学連携・用地確保・安定した事業継承・生産性向上・新たな事業展開などを支援する。

要望 「小規模企業・中小企業振興基本条例」の制定をしてほしい。

ほか、読解力向上ワークシートの活用状況について質問した。



議会報告会を開催しました

7月17日(木)に自治会連合会役員の皆さまを招き、議会報告と併せて、意見交換を実施しました。

今回は、議会運営委員会が主体となり、右記3点について報告し、意見を伺いました。

TOPIC 1 議会改革の取り組み

- ①議会に望むこと
- ②議会の取り組みをどう市民に周知していけば良いか

TOPIC 2 議員定数の在り方

議会の考えに対して、どう思われるか

TOPIC 3 投票日の在り方

議会の考えに対して、どう思われるか



各班の協議の様子



秦野市自治連合会
宮川 邦生 会長

今まで議会は遠い存在と感じていましたが、近くで生の声を聴くことができ、議員の方々を身近に感じる機会となりました。

自治会活動や議員活動の大きな目標の一つとして「秦野市で住みたい、住んでよかった」と言ってもらえるような、良い秦野にしていけることが挙げられます。これに自治会と議員が共に取り組んでいくに当たり、お互いの理解・関係が深まったことが大変良かったと思います。

意見も活発に出ていたので、今回にとどまらず、継続的に行っていくことが、秦野市を良くしていく一つの原動力になるのではないかと感じています。



小菅 基司 委員長

自治会役員の皆さまと、議会の取り組みについて直接お話しする良い機会を頂戴しました。また、日頃の地域活動の実情やご意見を率直に伺うことができましたので、これらを真摯に受け止め、今後の議会活動に生かしてまいります。



市長へ

政

策

提

言

書



を提出しました



令和7年5月28日(水)に、各常任委員会の調査・研究の成果を取りまとめた「議会からの政策提言書」を、市長へ提出する手交式を執り行いました。
当日は各常任委員会の正・副委員長から提言内容の発表も行いました。当日の様子は市議会ホームページ、YouTubeチャンネルでご覧いただくことができます。



YouTube



提言書
本編はこちら



総務

「地域防災力の高い
魅力あふれる秦野に向けて」

- ・秦野市総合防災情報システムの存在を市民へ周知
- ・地域で考え、地域で取り組む自主防災活動 など



文教福祉

「安心して子育てできる環境づくりについて」

- ・新たな地域交流拠点の施設を設けて子育て支援と多世代交流の充実を
- ・既存施設を活用して子育て支援の強化と多世代交流を



環境都市

「人手不足の状況下における
持続可能な地域経済の活性化」

- ・人材の確保・柔軟な働き方に対する支援の強化を(人に対する支援)
- ・時代の変化に合わせた支援の強化を(技術に対する支援)



発表の
様子



○政策提言

通年会期制の導入に伴う常任委員会の機動性を生かし、各常任委員会で選定したテーマについて所管事務調査や関係団体などとの意見交換を踏まえた調査研究を行い、その成果を市に対して提言しています。

○政策提言のフォローアップ

提言は市に提出して終わりではなく、所管する常任委員会において提言に関連する市の事業の進捗状況などの調査を進めていくことで、議会の役割である市政のチェック機能が働き、市長と議会が相互に抑制と均衡による緊張関係を維持することができます。

政策提言の内容や調査(フォローアップ)の結果は、議会だよりや市議会ホームページで随時情報発信していきます。



議会報編集委員より

より見やすく、紙面を段階的にリニューアルしています！

- ・定例会議以外の活動を大きく掲載しています



横山むらさき
委員長

秦野市議会では、議会だよりの内容をよりわかりやすいものにするため、紙面の改革を行ってきました。
今後も、開かれた議会の実現を目指す中で、定例会議以外の議会活動も市民に広く知ってもらうことに注力していきますので、紙面の中でお気付きの点などございましたら、お気軽にお申し付けください。



【上段】左から 中村知也委員、小山田良弘委員、八尋伸二委員、中村英仁委員、桑原昌之委員、大塚毅委員

【下段】左から 古木勝久委員、川口薫委員、横山むらさき委員長、原聡副委員長、小菅基司委員

- ・一般質問や議決結果の一覧表も見やすくしました



6月定例会会議の議決結果

6月定例会会議では、12議案が原案可決、陳情1件が採択となりました。
※賛成全員の議案等を上段に、賛否が分かれた議案等を下段に記載しています。
(資料は、秦野市議会ホームページでご覧いただけます。)



＜賛成全員の議案等＞

区分	番号	件名	採決の結果
市長提出議案等	第28号	工事請負契約の締結について（令和7年度クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）特定天井等改修工事）〈1面〉	可決
	第29号	動産の取得について（消防団用小型動力ポンプ付積載車2台の購入）	可決
	第30号	動産の取得について（高規格救急自動車1台の購入）	可決
	第31号	和解について（令和2年度おおね公園温水プール棟熱源機器更新工事实施設計業務の契約不適合）	可決
	第32号	令和7年度秦野市一般会計補正予算（第1号）を定めることについて	可決
	第33号	令和7年度秦野市一般会計補正予算（第2号）を定めることについて	可決
	第34号	令和7年度秦野市公共下水道事業会計補正予算（第1号）を定めることについて	可決
	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適当である旨答申
	諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適当である旨答申
陳情	令7陳情第8号	鶴巻北二丁目22番の土砂災害に関する陳情書	取り下げ承認
	令7陳情第9号	地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情書〈2面〉	趣旨了承※1
	令7陳情第10号	子どもたちに豊かな学びを保障するために、教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書〈2面〉	採択
提出議案委員会	第2号	秦野市議会会議規則の一部を改正することについて〈3面〉	可決
	第3号	秦野市議会委員会条例の一部を改正することについて〈3面〉	可決
報告案件（8件）		一般会計繰越明許費繰越計算書／一般会計事故繰越し繰越計算書／公共下水道事業会計継続費繰越計算書／公共下水道事業会計予算繰越計算書／秦野市土地開発公社の経営状況／公益財団法人秦野市スポーツ協会の経営状況／専決処分の報告（市税条例および国民健康保険税条例の一部改正）	

＜賛否が分かれた議案等（※議長は採決には加わりません。）＞

○：賛成 ●：反対

区分	番号	件名	採決の結果	志政会							創和会・市民クラブ					ともに作る秦野				公明党		無所属				
				小菅基司	高橋文雄	風間正子	川口薫	今井実	相原学	中村知也	福森真司	横溝泰世	阿蘇佳一	大野祐司	八尋伸二	小山田良弘	大塚毅	古木勝久	原聡	桑原昌之	田中めぐみ	中村英仁	横山むさき	間地薫	吉村慶一	伊藤大輔
提出議案 市長	第35号	工事請負契約の締結について（矢坪沢水路整備工事第3工区） 〈3面〉	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	●	●	
	第36号	工事請負契約の締結について（令和6年度震生湖太鼓橋架替工事） 〈3面〉	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
陳情	令7陳情第11号	日米地位協定の抜本改定を求める意見書を国に提出することを求める陳情書〈2面〉	趣旨了承 ※1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●		○	○	○	○	○
	令7陳情第12号	マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行することを求める陳情書〈2面〉	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●		○	●	●	●	○
	令7陳情第13号	マイナ保険証の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行する手続きを行わせるための対応を求める意見書を国に対して提出することを求める陳情書〈2面〉	不採択	みなし不採択※2																						
提出議案 委員会	第4号	教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について〈2面〉	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	●	○	○	

※1…令7陳情第9号、第11号は、趣旨了承とすることについて賛成・反対を諮ったものです。
※2…令7陳情13号は、令7陳情第12号と同趣旨の陳情であるため、改めて採決は行わず、不採択とみなして処理したものです。

広告

確かな技術とアットホームな雰囲気のヘアサロン

— hair live ぶぺ —

open：9:30～18:00／close：毎週火曜日、第3水曜日

◆住所：秦野市南矢名2-6-1
◆電話：0463-78-1383

◆ご予約はお電話をお願いします

ヘアライヴぶぺ

広告

フレッシュフーズ片野

果物 野菜 盛籠
弁当 惣菜 配達

【営業時間】月～土：8時～19時（月・木は18時まで）

0463-77-1026

東海大学前駅から徒歩1分